

取扱説明書

ブレイン・パワー・トレーナー **BRAIN POWER TRAINER**



安全に正しくお使いいただくため
ご使用の際は、必ず本取扱説明書をお読みください。

目 次

目 次	1
安全上のご注意	2
使用上のご注意	3・4・5
製品紹介	6
機器本体各部の名称と仕様	7・8
使用前の準備	9・10
使用方法	11・12・13
ベッドで寝ながらご使用方法	14
保証規定・保証登録のご案内	15

安全上のご注意【…正しく安全にお使いいただくために…】

- 取扱説明書は本器を安全にお使いいただくために必要です。本器を人に貸したり、差し上げる時には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡してください。
- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。
- あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記のような絵表示をしています。危害や損害の程度を表していますので、内容を理解してから本文をお読みください。

危険

取扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示します。

警告

取扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意

取扱いを誤ると、人が負傷を負う可能性または物的損害が想定される内容を示します。

【表示例】



記号は、「危険・警告・注意」を促す内容です。
※表示例は「感電注意」です。



記号は、してはいけない「禁止」の内容です。
※表示例は「分解禁止」です。



記号は、行為を指示する「強制」の内容です。
※表示例は「プラグをコンセントから抜く」です。

使用上のご注意

危険

◆ 下記のような医療電子機器との併用は、機器に誤動作をまねく恐れがありますので使用しないでください。

- ペースメーカー等の体内植込型医療機器
- 人工心肺等の生命維持用医用電子機器
- 心電計等の装着型医用電子機器

警告

◆ 次のような人は、必ず医師とご相談の上、ご使用ください。

- 悪性腫瘍のある方
- 急性(疼痛性)疾患の方
- 心臓に障害のある方
- 妊娠している方
- 熱の高い方(38℃以上)
- 体調の優れない方(生理中など)
- 感染症疾患の方
- 皮膚知覚障害の方、又は、皮膚に異常のある方
- 心電計等の装着型医用電子機器を使用している方
- その他医師の治療を受けている方や体に異常を感じている方
- 「てんかん」「統合失調症」「顔面神経痛」等の診断をされている方
- 眼の手術後、1年未満の方
- 頭部、眼底出血をされている方
- 眼などへの刺激が不安な方

1) 使用場所や状況について

警告

- ① 風呂場、台所、火気の近く、直射日光の当たる場所など、高温や湿度の高い場所やほこりの多い場所で使用したり、保管したりしないでください。機器の寿命を縮めたり、暑さによる本体変型などで事故の原因になります。
- ② トイレでの使用は落下や水没などのおそれが生じ、事故や故障の原因となりますので、絶対に使用しないでください。

使用上のご注意

2) 準備について

危険

- ⊘ ① 他の機器との併用は、危険を起こす恐れがあるので、行わないでください。
- ⚡ ② 濡れた手でコンセントへの充電アダプターの抜き差しは、感電する可能性があり非常に危険です。絶対におやめください。

警告

- ⊘ ① 指定されている用途以外の目的には、絶対に使用しないでください。
- ⊘ ② マヒのある方、意志表示のできない方の使用は避けてください。
- ⊘ ③ 使用前にスイッチ等を操作し、機器が正常かつ安全に作動するか確認してください。
- ⊘ ④ 使用にあたって体調の優れないときは、使用を控えてください。
- ⊘ ⑤ 充電アダプターは、たこ足配線はしないでください。
火災、感電の原因となります。
- ⊘ ⑥ 充電アダプターは、コンセントに確実に差し込んでください。
また、充電アダプターが破損したり、差し込みがゆるい場合は使用しないでください。差し込みが不完全だと感電、ショート、発火の原因となります。
- ⊘ ⑦ 本器専用充電アダプター以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。
- ⊘ ⑧ 充電アダプターの出力コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。出力コードが破損し、火災・感電の原因となります。

使用上のご注意

3) 使用中のご注意

警告

-  ① 刺激感が強すぎると感じた場合は、我慢せずに出力を下げてください。
-  ② 本器や体に異常を感じたら直ちに使用を中止してください。
-  ③ 本器を使用するときは、身体からメガネや時計、貴金属をすべてはずしてからご使用ください。
-  ④ 本器を水につけたり、濡らしたりしないでください。内部に水が入ると発火・ショートなどの事故の原因となります。

4) 使用後のご注意と保守について

警告

-  ① 使用後、充電終了後は、充電アダプターをコンセントから抜いてください。
-  ② 使用後は、本体・ヘッド部電極を次回の使用に支障がないように必ず清潔に保管してください。
-  ③ 温度、湿度の高い所、ほこりの多い所、直射日光のあたる所での保管はしないでください。劣化を早め、故障・事故の原因となります。
-  ④ 本体やヘッド部電極を、勝手に修理したり、改造しないでください。故障かなと思ったら使用を中止し、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

製品紹介

「ブレイン・パワー・トレーナー」は、5種類の干渉波(うねりの周波数)により高いリラクゼーション効果・活性効果を得る目的のために開発された活性マシンです。毎日のようにご使用頂くことにより爽快で快適な毎日を実感して頂き、活力のある日々をお過ごし頂く事を目的としております。

＜干渉波（うねりの周波数）とは＞

異なった周波数を人体の左右から同時に発生させるとお互いの周波数が干渉し、左右の周波数の±差が生じます。この差により新たな電流が発生します。

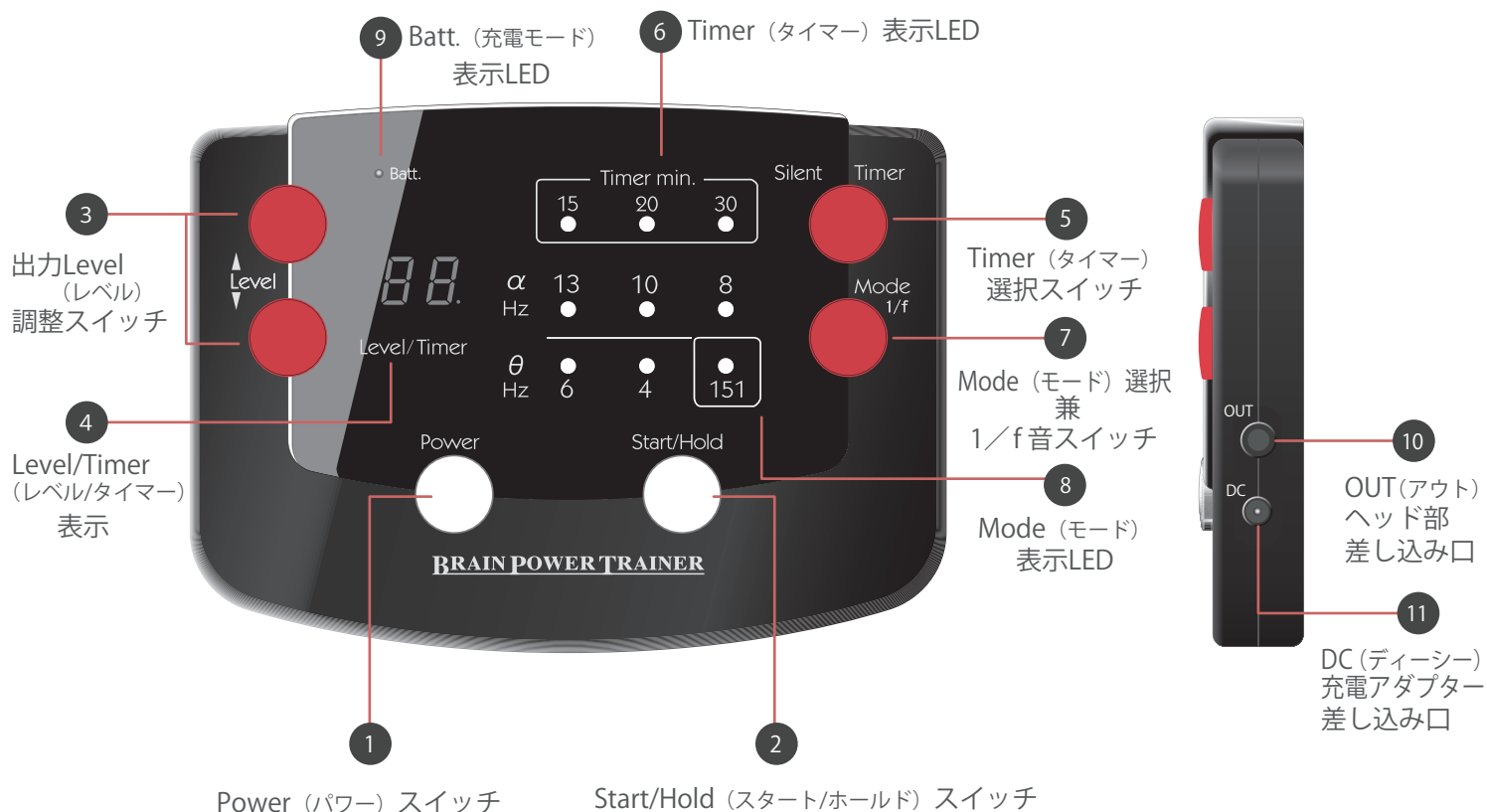
これが「うねり＜beat＞の周波数」と言い干渉波と呼ばれるもので、深部まで影響すると言われています。＜例＞ $151\text{Hz} - 138\text{Hz} = 13\text{Hz}$

固定周波数	変動周波数	うねり周波数 (干渉波)	主な目的
151Hz	138Hz	13Hz	集中力や記憶力が増し、健やかな状態へ誘います。
	141Hz	10Hz	ストレス解消に役立ちます。
	143Hz	8Hz	シューマン共振の周波数に基づき心の安らぎを促します。
	145Hz	6Hz	高僧などの境地と言われ、独創的なアイデア、ひらめきが出ると言われています。
	147Hz	4Hz	
	151Hz 矩形型	151Hz対151Hzは干渉波ではありません。目の周辺や首・肩の筋肉の運動で疲れやコリをリフレッシュします。	

1 / f リズム	リズム音	小川のせせらぎや海のさざ波の音から、発生する周波数で気分を和らげ、大変リラックスさせる音と言われています。 (リズムを聞きながら腹式呼吸を行ってください。腹式呼吸とは、鼻から息を吸い込み、口からすこしずつ吐き出します。)
-----------	------	---

腹式呼吸（丹田の呼吸法）は、今から2,500年も前に釈尊が会得された呼吸法で、丹田（おへその4指下）に手を当て、口から息をフーッと長く吐き丹田をへこませます。次に鼻から吸い丹田を膨らませます。できるだけゆっくりと息を吐くのがコツ。釈尊はこれにより深く瞑想に入り、悟りをひらいたといわれ、「大安般守意経」という呼吸法のための経典を作られました。1 / f のリズムを聞きながら、この呼吸法を行ってください。

機器本体各部の名称と仕様



① Power (パワー) スイッチ

Powerスイッチを長押し（2秒以上）すると電源が入り下記の状態になります。
Level/Timer表示=0、Timer=15 分のLEDが点灯、Mode= α 13HzのLED が点灯します。

＜操作音なしの電源の入れ方＞

Timerスイッチを先に押しながら、同時にPowerボタンを押すとサイレント・モード（操作音・終止音無し）で電源が入ります。（ただし、このモード中でも、1/f音は鳴らす事ができます。）

※Powerスイッチを押すと電源を切ることができます。

※電源を入れて、30秒間操作が行われない場合には自動OFF機能で電源が切れます。

② Start/Hold (スタート/ホールド) スイッチ

Start/Holdスイッチを押すと出力が始まり、下記の状態になります。

Level 表示=1、Timer=15 分LED 点灯、Mode= α 13Hz のLED が点灯します。

出力中に再度、Start/Holdスイッチを押すと出力を中断、もう一度押すと出力を再開します。

※出力を開始するとLevel表示右下の「・」が点滅します。

※出力を中断しているときはLevel表示の数字が点滅します。

※出力を中断しているときLevelの調整はできません。

③ 出力Level (レベル) 調整スイッチ

出力開始後に1～16の間で出力レベルを Δ / ∇ スイッチで出力の増減が行えます。

Level Δ / ∇ スイッチを短押しで1ずつの増減、長押しで自動増減します。

※出力レベルは出力開始後、設定できます。

- 4 Level/Timer（レベル/タイマー）表示
出力レベルと残り時間が表示されます。
- 5 Timer（タイマー）選択スイッチ
Timer選択スイッチを押し、タイマーを切り替えます。
スイッチを押すごとに①から③に変わります。
① 15min（15分）のLEDが点灯します。
② 20min（20分）のLEDが点灯します。
③ 30min（30分）のLEDが点灯します。
※出力開始後のタイマー変更はできません。
- 6 Timer（タイマー）表示LED
選択されているタイマーが点灯します。
- 7 Mode（モード）選択 兼 1/f 音スイッチ
Mode選択スイッチを押すごとに α 13Hz、 α 10Hz、 α 8Hz、 θ 6Hz、 θ 4Hz、151Hz の出力周波数選択ができます。
※出力開始後のモード変更はできません。
※ 1/f リズム音は出力開始後にModeスイッチを押すとリズム音がスタートし、もう一度Mode選択スイッチを押すと停止します。
- 8 Mode（モード）表示LED
選択されているモードが点灯します。
※151Hzのみ青のLEDが点灯します。
- 9 Batt.（充電モード）表示LED
充電中は、点灯します。充電が終了すると消灯します。
- 10 OUT（アウト）：ヘッド部差し込み口
ヘッド部のジャックを差し込みます。
- 11 DC（ディーシー）：充電アダプター差し込み口
充電アダプターのジャックを差し込みます。

【梱包内容】

本体	1 台
ヘッド部	1 本
コットンカバー	1 組
コットン見本	
ACアダプター	1 個
ミニスピーカー	1 台
USB変換アダプター	1 個
取扱説明書	1 冊

【仕様】

定格入力：100V～240V 50/60Hz
電源アダプター：DC9V 500mA
出力周波数：138Hz・141Hz・143Hz・145Hz・
147Hz・151Hz
タイマー：15、20、30分
寸法：縦92mm×横125mm×高さ20mm
重量（電極含）：約128g
使用電池：リチウムイオン電池
充電時間：約8時間

使用前の準備

本器は充電タイプの製品です。
ご購入後はじめてご使用になる場合は、必ず充電を行ってから
ご使用ください。

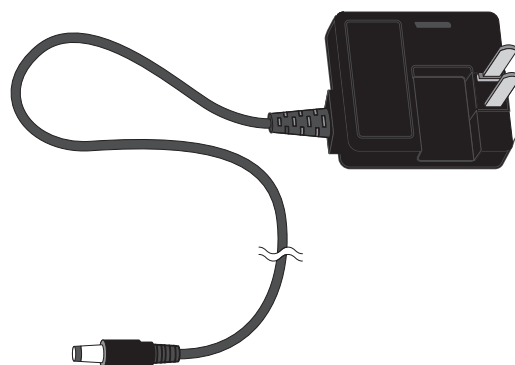
●充電方法について

本器は手軽にお使い頂けるよう、“充電タイプ”となっています。充電を行う際は専用の充電アダプターを家庭用(AC100V)のコンセントに差し込み、充電アダプター出力プラグを本体側充電アダプター差し込み口(DC)に差し込んでください。本体の「Batt.」ランプが点灯し、充電を開始します。充電が完了しますと「Batt.」ランプは消灯します。

※フル充電の目安は約8時間です。

フル充電(8時間程度)で、
【1時間】程度、使用できます。

海外でも充電することが出来ます。



- Power スイッチ(電源スイッチ)を押すと、充電を中止し、動作モードに切り替わります。
- 充電を中断して動作を行った場合、動作終了後に充電モードに切り替わります。

※室内での使用の際は

専用充電アダプターを差し込んだ状態で、ご使用することもできます。
この時は充電はされません。(ご使用後、そのままにしておきますと充電されます。)

※戸外での使用の際は

フル充電で、1 時間程度使用できます。(使用状況により時間は前後します。)

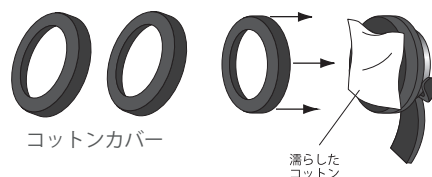
使用前の準備

1. 本器は、コットンを水またはぬるま湯で濡らして使用します。下の図を参考に濡らしたコットンをヘッド部の電極部の上にのせて、ご使用ください。

※ご購入時にコットンのサンプルが付いています。同様なものをご自身でご用意いただき、ご使用ください。コットンは、通常に市販されているものをご利用いただけます。



(ヘッド部)



- ・市販のウェットティッシュでも代用できます。
この場合、水分量はご自身で調節してください。

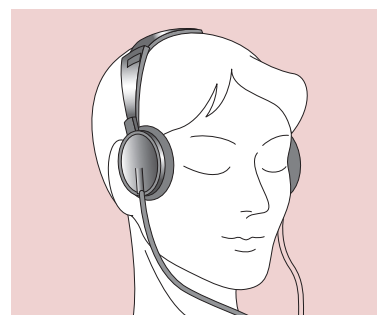
※ヘッドの電極部を当てる位置をわずかにずらすだけで、刺激の強さが異なる場合があります。

※コットンを固定する為の「コットンカバー」のご使用をおすすめします。

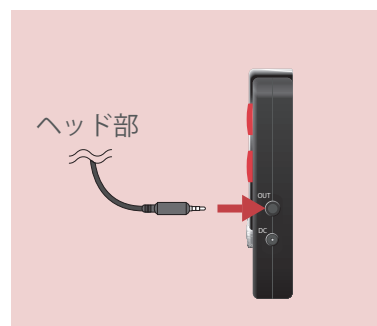
コットンを電極部の上に乗せた後、
「コットンカバー」でコットンを固定してください。

2. 左右の電極部の面が「こめかみ」・「耳」または「頬」へ当たるように装着します。
その他の部位への使用は13ページを参照してください。

＜注＞電極部（水分を含ませたコットンを貼り付けて）の装着の際、髪の毛やもみ上げ、ひげを挟みますと通電性が落ちますので、気を付けてください。



3. ヘッド部差込プラグを本体の右側面のヘッド部差込口（OUT）に差し込んでください。

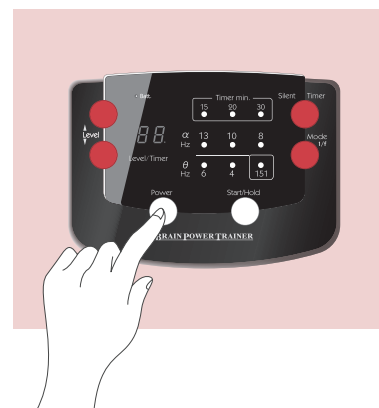


使用方法

1. 電源を入れる

Power (パワー) スイッチを長押し (2秒以上) し、電源を「ON」にします。

Timer (タイマー) は 15 分の LED が点灯、
Mode (モード) は α 13Hz の LED が点灯、
Level/Timer (レベル/タイマー) は 0 を表示します。

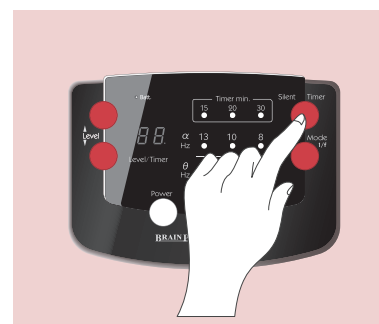


2. Timer (タイマー) を設定する

Timer スイッチを 1 回押す毎に切り替わります。

→ 15 分 → 20 分 → 30 分

※動作中は変更できません。



3. Mode (モード) を設定する

Mode スイッチを 1 回押す毎に切り替わります。

→ α 13Hz → α 10Hz → α 8 Hz → θ 6Hz → θ 4Hz → 151Hz

※動作中は変更できません。

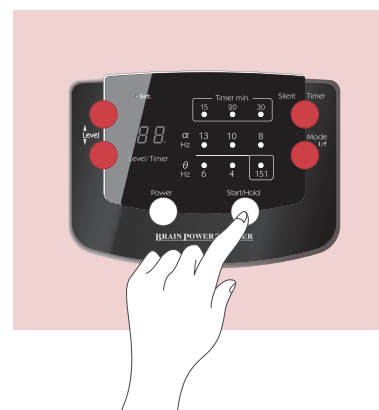


※TimerとModeを変更したい場合は、電源を一度切ってから、再度設定してください。

4. 出力を開始する

Start/Hold スイッチを押すと出力が始まります。

Level (レベル) は、1 を表示します。
Level/Timer表示の右下の「・」が 1 秒ごとに点滅します。

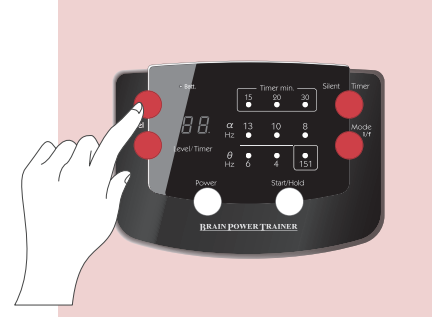


使用方法

5. 出力Level（レベル）を調整/残り時間を確認する

＜出力Level（レベル）の調整＞

出力開始直後、出力レベルが表示されます。
出力Level調整スイッチの△（アップ）▽（ダウン）
でレベルを調整することができます。
（そのまま数秒、無操作状態にするとTimerが表示されます。）



出力Levelの変更は、出力Level（アップまたは
ダウン）を一度押し、出力Level（1～16段階）
の表示がされている時に、出力Level（アップま
たはダウン）を押すことにより変更されます。

出力レベルは一度に大きく上げずに、ヘッド部の位置を少しずつ動かしながら、最も刺
激を感じる部分を探し、出力レベルを少しずつ上げてください。

＜注＞ヘッド部の微妙な位置によって、刺激の伝わり方が異なりますので、心地よく、
我慢できる範囲でご使用ください。顔の表情筋の収縮が大きいことは、大変良い現象
です。多くの方は顔の片方や一部のみ動いたり、歯の付け根にも響いたりしますが、
これは良い刺激が伝わっている状態で、何度か使用していると、リラックス度
が高まり同じようになってきます。顔の表情筋が動けば動くほど、良い使用状態
です。

＜残り時間表示と出力Level（レベル）表示の切り替え＞

開始後は、タイマーで設定した「15・20・30」が最初表示され、1分毎に、
設定の数字がカウントダウンされ表示されます。

分数が表示されている間に、出力Level（アップまたはダウン）を1度押すと、
その時の出力Level（1～16）が表示されます。そのまま数秒、無操作状態にすると
再度タイマーが表示されます。

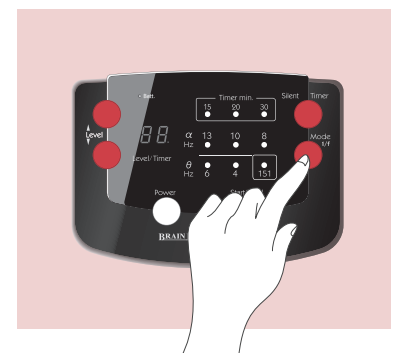
出力レベル（アップまたはダウン）を1度押すだけでは、出力Levelは変更されません。

6. 1/fリズム音を聞く

出力開始後、Mode（モード）スイッチを押すと
リズム音がスタートします。

**1/fリズム音を停止する場合は、Mode（モード）スイッチを
再度押すと停止します。**

リズム音を聞きながら、腹式呼吸（丹田呼吸）を行って
ください。ゆっくり、お腹一杯に空気を鼻から吸い込み、
10～20倍のゆっくりしたスピードで口をすぼめて空気を
吐き出します。この行為を3～4回繰り返してください。



●その他の操作について

出力開始からタイマーが終了すると「ピー ピー ピー」とブザーが鳴り、自動的に出力が止まります。

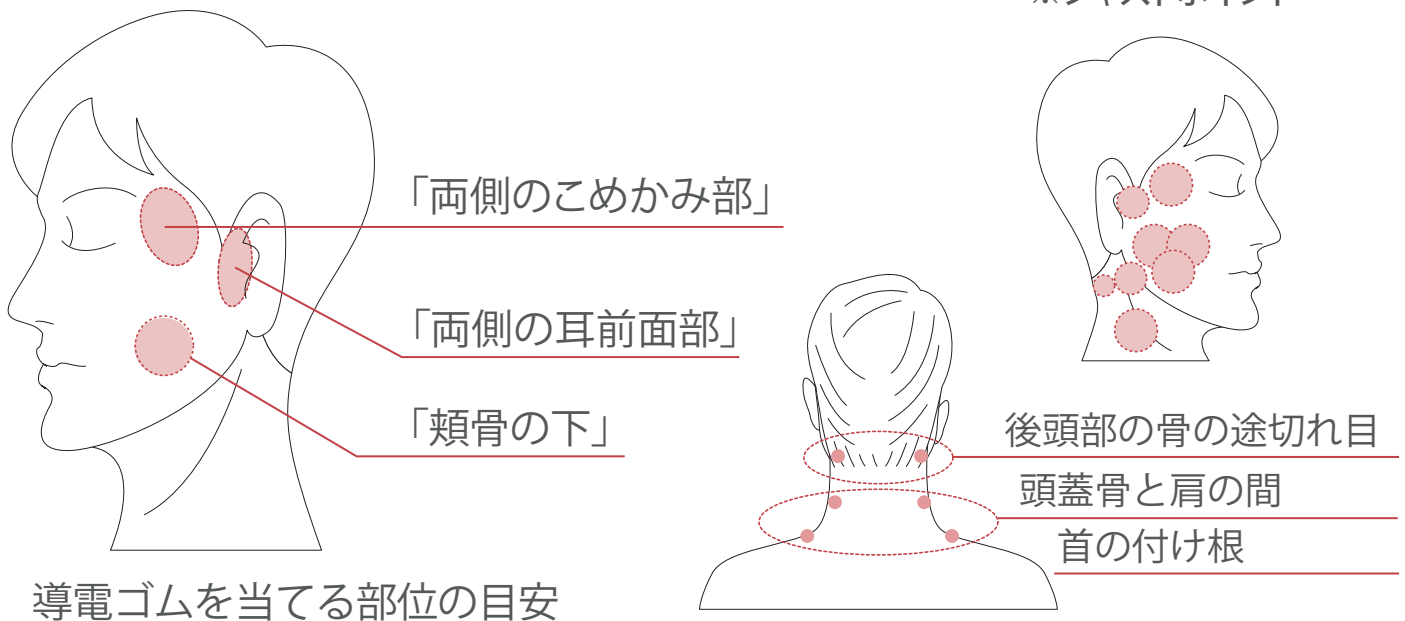
使用中出力を中断する場合は、Start/Holdスイッチを押してください。

⚠ 注意

1カ所、最長30分間とし、部位を変えて、連続使用で1時間以上は使用しないでください。再度、使用する場合は、間を約1時間程開けてから、ご使用下さい。(なれ現象、もみかえしを防止)
<より効率良く使うために>15分未満で、モード(周波数)を変更してご使用になりますと、実感が出にくい場合が有りますので、最低でも、10～15分間位、同じ周波数で行ってください。

●ツボについて

※ジャストポイント



<注> 髪の毛・もみ上げ・ひげなどが、電極部のコットンとの間に挟まったりしますと、通電性が極端に減少しますので、ご注意ください。

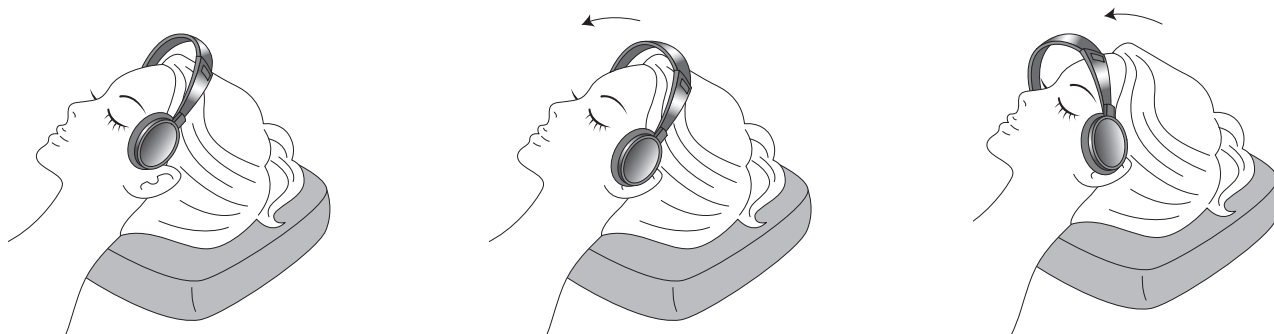
※顔面の表情筋がよく動く部位への刺激をお薦めします。

エイジングケアの追求にはどの周波数でも良いのですが、ご自分の顔の表情筋の収縮が一番大きいと感じる周波数帯を選択して、表情筋がブルブル震えるような感じでご使用されますと、皮膚皮下の筋肉層まで、その刺激が到達します。

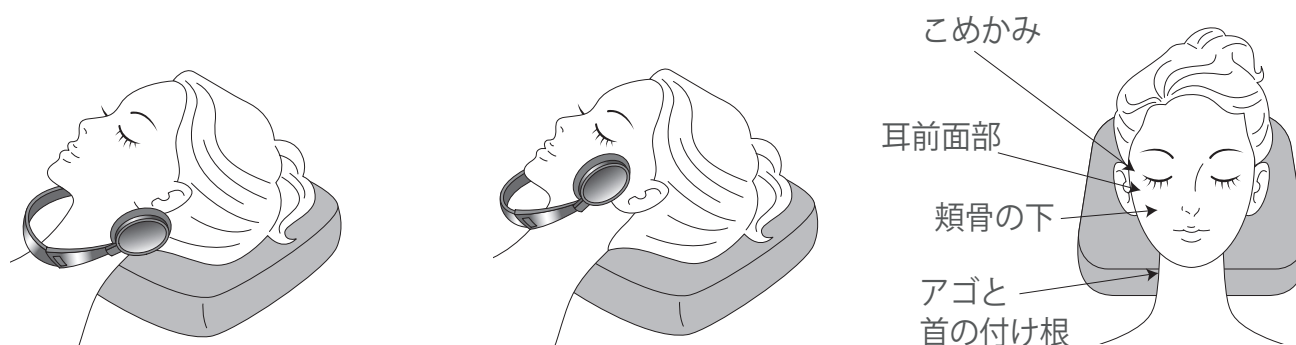
ベッドで寝ながらご使用方法

仰向けの姿勢で、「ブレイン・パワー・トレーナー」のヘッド部を使用します。

- ①通常の使用法は、ヘッドフォンのような形で「こめかみ」や「耳の前面部」に電極部をあてがい通電していますが、ベッドで仰向け姿勢でご使用の場合は、通常のようにヘッド部を装着し、電極部はそのままの位置で、アーム部（馬蹄型アーム）を顔の上に回転させます。丁度、眼の上にこのアームのベルトが来る状態でご使用ください。〔注〕コットンに水分をたっぷり湿して、コットンカバーで固定してご使用ください。



- ②この状態のまま、両手でこの電極部を「両側のこめかみ部」「両側の耳前面部」「頬骨の下」その他、耳たぶの下（首の付け根）付近に電極部を移動させたりしてご使用ください。この方法ですと実感しやすく、コットンカバーで固定していれば、湿ったコットンがずり落ちたりしませんので、安心です。



保証規定・保証登録のご案内

保証規定

1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、ご購入年月日より1年間、無料で修理いたします。
2. 修理の際は、必ず機械番号をご提示ください。
3. 修理ご希望・ご相談は、お電話にてお申込みください。

ご連絡先【総販売元】HPI ジャパン

電話：0120-446-121

(受付時間：365 日受付 10 時～20 時)

4. 保証は、日本国内においてのみ有効です。
ただし、以下の場合は保証対象外となります。

- 取扱説明書に記載のない使用・誤用・乱用による故障
- 火災・地震・水害・その他天災および盗難等の災害による故障
- 弊社以外での修理や改造による故障
- 雷・規格外電圧での使用などの外部異常電圧による故障
- 本証の提示がない場合また必要事項の記入がない場合
- 使用中に生じたキズなどの外観の変化

保証登録

ご購入後1ヶ月以内に、インターネットからご登録ください。

【保証登録 URL】 <http://www.hpi-usa.com/brain.hosho>

*HPI ジャパン【屋号】の運営会社は、株式会社 ACC となります。